



お鉢（火口）めぐりからの絶景大パノラマ

みはらやま

三原山 758m

- 距離：約 4.5km（三原山頂口～山頂）
- 歩行時間：約 2 時間半（三原山頂口～山頂往復）



（三原山山頂航空写真）



〈近くにはこんな山も〉

くしがたやま ▲楡形山（670m）

・三原山の東側に位置する。日本で唯一砂漠と表記された「裏砂漠」を一望。周辺には黒い砂漠が広がっていて荒涼とした別世界の景観が楽しめる。



（楡形山から望む裏砂漠）

※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

三原山は、古来より御神火（ごじんか）さまと呼ばれ、人々に崇められてきた山。

伊豆大島は、日本ジオパークに認定されている。三原山で登山をしながら、1986年の噴火をはじめ、1950年代の噴火や安永年間の大噴火によって形成されたジオサイトを目の当たりにすることで、地球生命の壮大な歴史を体感できる。

四季折々の景色を堪能できるほか、火口をぐるっと周りお鉢めぐりコースでは、360度の大自然が広がり、富士山・南アルプス・伊豆諸島の御蔵島まで一望しながら、気軽に山歩きを楽しめる。

* 登山道：

- ・火口展望台まで整備されており、標識も設置されている。
- ・山頂遊歩道、火口見学道、カルデラ周廻線火口一周コース（お鉢めぐり）、裏砂漠線などジオツアーのモデルコースが設定されている。ヘルメットの設置、退避壕あり。（「大島ガイドマップ」は、大島観光協会ホームページよりダウンロード可能）

* 注意点／アドバイス：

- ・火口周辺は溶岩の上を歩くので、運動靴が登山用の靴がおすすめ。冬場は風が強いことも多い。また、紫外線・防風・防寒対策を忘れずに！小まめな水分補給も！
- ・山頂入口・火口展望台・大島温泉ホテルに公衆トイレ設置。

* 登山口までのアクセス：

- ・元町港及び岡田港から三原山頂口まで車で概ね 30 分。
- ・タクシー・バス・レンタカー・自転車の駐車場あり。

* 関連行事・イベント：

- ・山頂避難休憩舎（山頂口バス停下車徒歩 3 分）で、土日祝日に伊豆大島ジオパーク展を開催。入場無料。

* 周辺情報：

- ・国際優秀つばき園に認定（都立大島公園・都立大島高校・椿花ガーデンの 3 園）。
- ・三原山頂口・元町港・岡田港・飛行場などに売店あり。

■島のプロフィール

島の中央に伊豆大島のシンボル三原山がそびえる。300万本が自生しているといわれるヤブツバキの島。2010年、日本ジオパーク認定。

問い合わせ／大島町役場政策推進課 04992-2-1444

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせず頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。